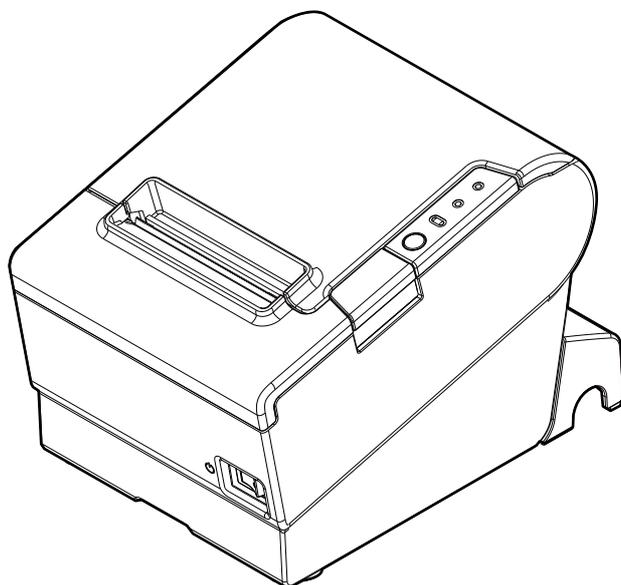


TM-T88V-i

ユーザーズマニュアル

ご使用の前に	2
各部の名称と働き	4
セットアップ	6
基本操作	10
ロール紙のセット / 交換	12
プリンターのお手入れ	14
困ったときは	15
製品仕様	17
付録	18



ご使用の前に

ご使用の際は、必ず本書をよくお読みの上、正しくお使いください。本書は、不明な点をいつでも解決できるように、すぐ取り出して見られる場所に保管してください。

本製品を使用したシステム開発や設置作業を行う場合には、併せて詳細取扱説明書をご覧ください。詳細取扱説明書は、付属の Manual CD からご覧いただけます。

安全にお使いいただくために

本書には、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の記号が使われています。その意味は次の通りです。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告：

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意：

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害を起こす可能性が想定される内容を示しています。



注記：

補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

安全上のご注意



警告：

- ❑ 煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。火災・感電のおそれがあります。異常が発生したときは、すぐに電源プラグを抜き、販売店またはサービスセンターにご相談ください。
- ❑ 本製品を指定以外の電圧で使用しないでください。火災・感電のおそれがあります。
- ❑ 必ず指定されている電源（エプソン AC アダプター, RA [型番：M266A]）をお使いください。他の電源を使うと、故障や火災・感電のおそれがあります。
- ❑ 各種ケーブルは、マニュアルで指示されている以外の配線はしないでください。故障や火災のおそれがあります。
- ❑ 引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナーなど）が大気中に存在する場所で使用しないでください。爆発・火災のおそれがあります。
- ❑ 本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。ガスが滞留して引火による火災などの原因となるおそれがあります。
- ❑ 万一、水などの液体が内部に入った場合は、AC ケーブルを抜き、販売店またはサービスセンターにご相談ください。そのまま使用すると、火災・感電のおそれがあります。
- ❑ 本製品の内部に異物を入れたり、落としたりしないでください。火災・感電のおそれがあります。
- ❑ お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。
- ❑ 分解や改造はしないでください。けがや火災・感電のおそれがあります。

 **注意：**

- ❑ 湿気やホコリの多い場所に置かないでください。火災・感電、紙詰まりのおそれがあります。
- ❑ 不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。
- ❑ 本製品の上に乗ったり、重いものを置いたりしないでください。倒れたりこわれたりして、けがをするおそれがあります。
- ❑ マニュアルカッターに手や指を強く押し付けないように注意してください。けがをするおそれがあります。
 - ・印刷された用紙を取り出す時
 - ・ロール紙交換時 など
- ❑ プリントヘッドは使用中または使用直後は高温になっているため、触れるとやけどのおそれがあります。クリーニングなどでプリントヘッドに触れる場合は、低温になるまでお待ちください。
- ❑ ドローキックアウトコネクタに電話線を差し込まないでください。電話回線または本製品を破損するおそれがあります。
- ❑ 本製品を長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

注意ラベル

本製品に貼ってあるラベルは、以下の注意事項を示しています。

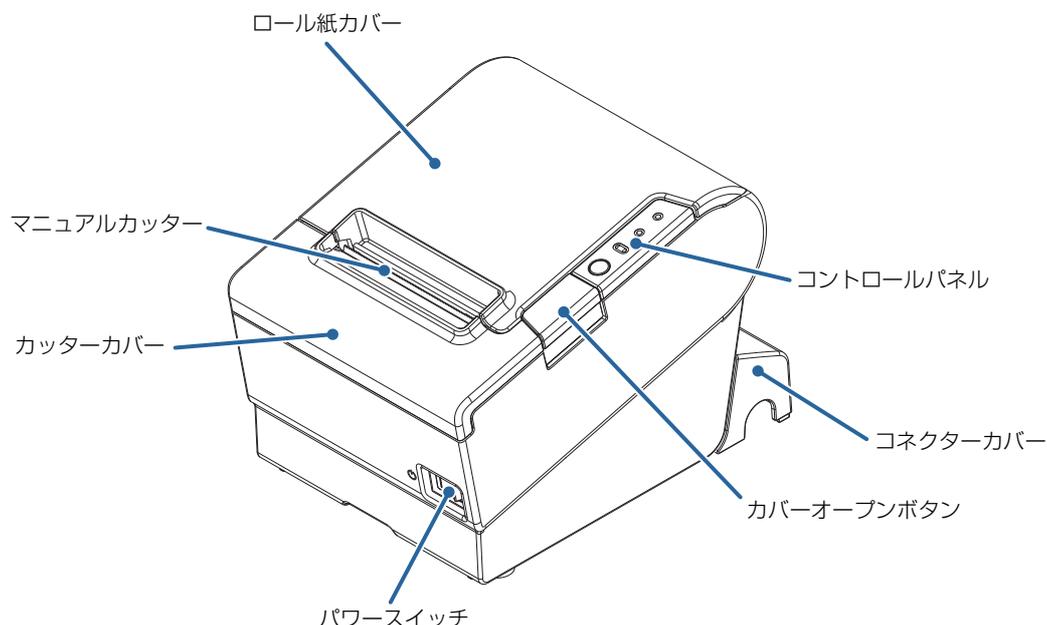
  **注意：**

使用中または使用直後は、サーマルヘッドや周囲のフレームに触らないでください。印字後は高温になっている場合があります。

 **注意：**

USB ポート（Micro-USB を含む）に外部機器を接続する場合は、必ず機器本体やマニュアルなどで消費電流を確認し、その合計が 2.0A 以下になるようにしてください。消費電流が不明な機器は使用しないでください。

各部の名称と働き



ロール紙カバー

ロール紙をセット / 交換するときを開けるカバーです。

マニュアルカッター

ロール紙を手で切るときに使うカッターです。

カッターカバー

紙詰まりでロール紙カバーが開かないときに、このカバーを開けてオートカッター刃のロックを解除します。(☞ 15 ページ「紙が詰まった」)

パワースイッチ

プリンターの電源をオン / オフにします。

カバーオープンボタン

このボタンを押すと、ロール紙カバーが開きます。

コネクターカバー

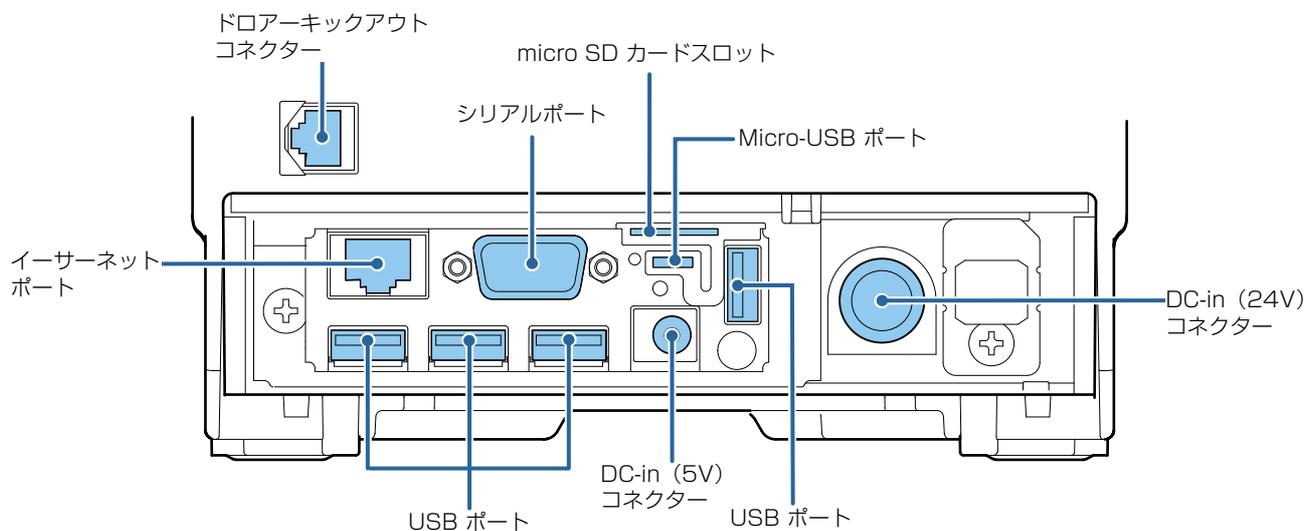
ケーブルを保護するためのカバーです。(☞ 8 ページ「コネクターカバーの取り付け」)

コントロールパネル

- ①(電源) LED : プリンターの電源がオンのときに点灯します。
- Error (エラー) LED : エラーが発生したことを示します。(☞ 15 ページ「Error (エラー) LED が点灯している」 / 15 ページ「Error (エラー) LED が点滅している」)
- Paper (紙なし) LED : ロール紙の残量がないとき、またはロール紙ニアエンド (ロール紙の残量が少ない) のときに点灯します。プリンターの待機中は点滅しません。
- Feed (紙送り) ボタン : このボタンを押すと、紙が送られます。

インターフェイス

ポートとコネクタはプリンターの背面にあります。



注記：

ポート / コネクタに接続する際は、コネクタカバーを取り外してください。(🔗 [9 ページ](#) 「コネクタカバーの取り外し」)

セットアップ

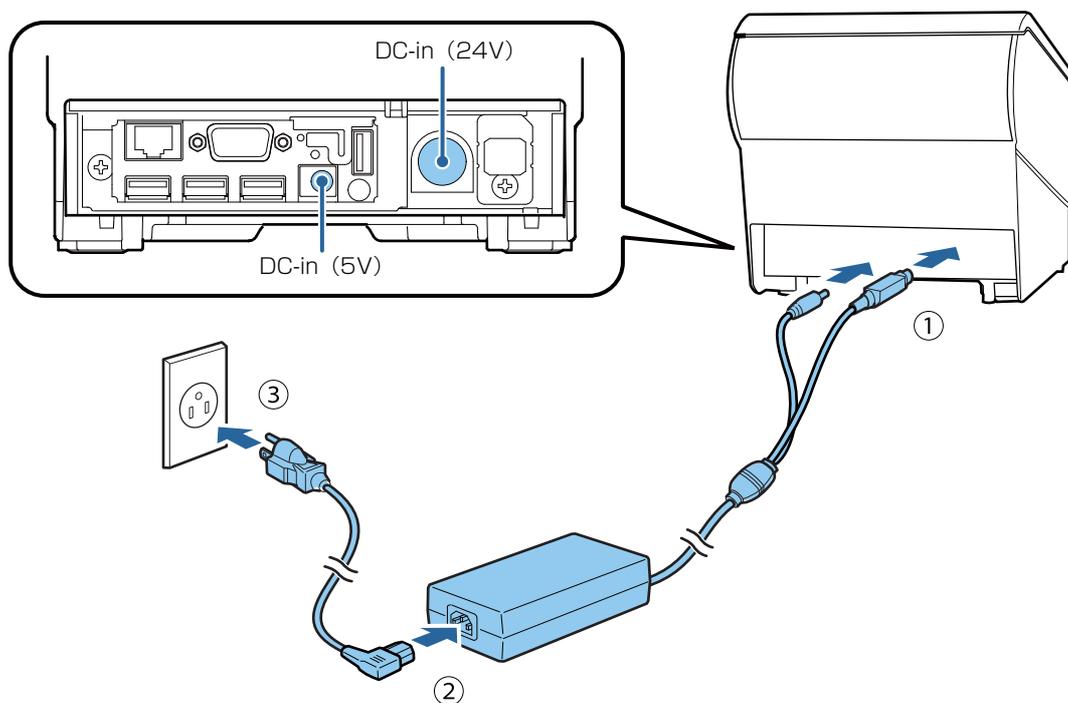
AC アダプターの接続

次の手順で、AC アダプターを接続します。

⚠ 警告：

必ず指定されている電源（エプソン AC アダプター，RA [型番：M266A]）をお使いください。他の電源を使うと、故障や火災・感電のおそれがあります。

1. AC アダプターの DC コネクターを、プリンターの DC-in コネクター（5V と 24V）に奥まで確実に差し込みます。
2. AC ケーブルのコネクターを、AC アダプターの AC インレットに奥まで確実に差し込みます。
3. 電源プラグを、アース付きのコンセントに奥まで確実に差し込みます。
4. AC アダプターのラベル面を下にして設置します。

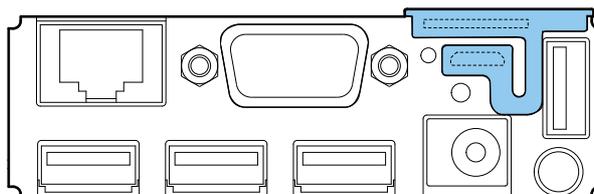


外部機器の接続

外部機器を接続する場合は、各ケーブルをプリンター背面のポート / コネクターに接続します。
([🔗](#) 5 ページ「インターフェイス」)

⚠ 注意：

- ❑ USB ポート (Micro-USB を含む) に外部機器を接続する場合は、必ず機器本体やマニュアルなどで消費電流を確認し、その合計が 2.0A 以下になるようにしてください。消費電流が不明な機器は使用しないでください。
- ❑ プリンター使用中は、保護カバーが確実にはめ込まれていることを確認してください。



- ❑ イーサネットインターフェイスを使用する場合、屋外に架空配線された LAN ケーブルは、必ず他のサージ対策の施された機器を経由してから接続してください。誘導電によって機器が故障するおそれがあります。

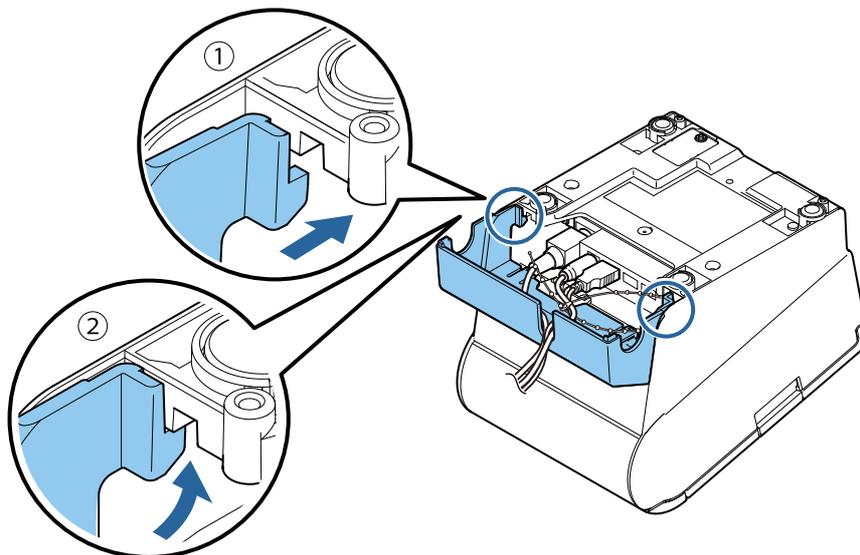
📝 注記：

オプションの無線 LAN ケーブルセット (OT-WL01) を USB ポートに接続すると、無線 LAN 接続が可能になります。無線 LAN 接続時は、イーサネットケーブルを外してください。

コネクタカバーの取り付け

次の手順で、ケーブルを保護するためのコネクタカバーを取り付けます。

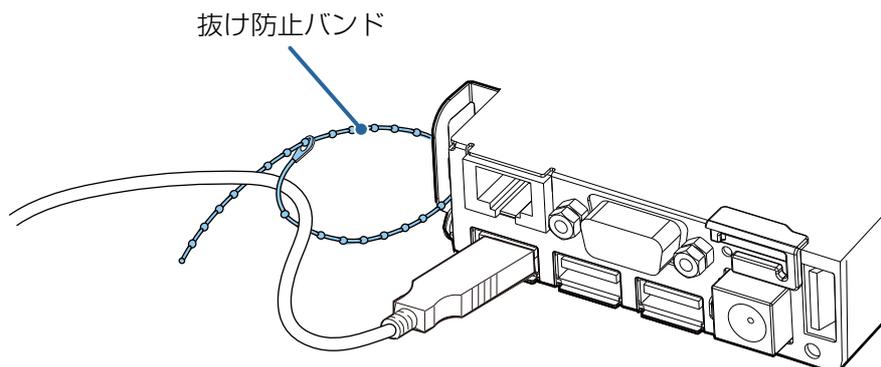
1. プリンターの底面を上にしておきます。
2. コネクタカバーの両側の2つのフックがプリンターケースに合わせ、カチッと音がするまで押し込みます。



3. ケーブルをケーブル出口に通します。
ケーブルの本数が多い場合は、複数のケーブル出口を使用してください。
4. プリンターの底面を下にして置き、ケーブルがプリンターに挟まれていないことを確認します。

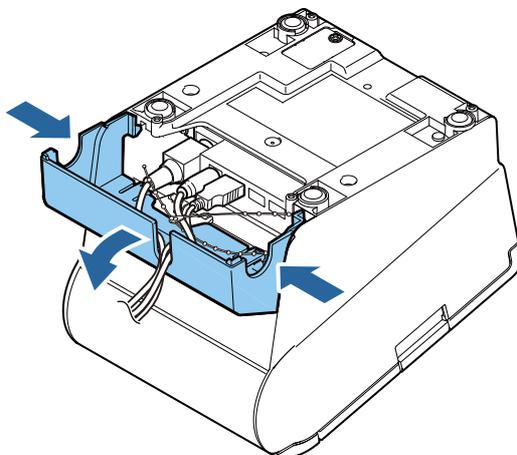
注記：

コネクタ部がロックされないケーブル（USB ケーブルおよび DC 5V ケーブル）を接続する場合は、ケーブルが抜け落ちないように抜け防止バンドに通してください。



コネクタカバーの取り外し

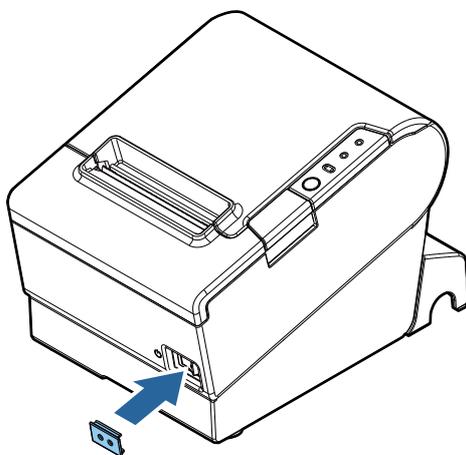
コネクタカバーを取り外すには、底面を上にして置き、コネクタカバーの両側面を内側に向かって押しながらコネクタカバーを押し下げ、フックをプリンターケースから外します。



パワースイッチカバーの取り付け

付属のパワースイッチカバーをパワースイッチに取り付けると、パワースイッチを誤って押してしまうのを防ぐことができます。パワースイッチカバーの穴に先の細いものを差し込むことによって、電源のオン/オフが行えます。

パワースイッチカバーを取り外す際は、先の細いものを使って取り外します。



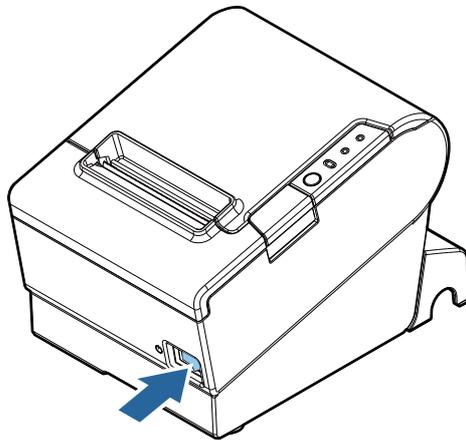
警告：

パワースイッチカバーを装着した状態で異常が発生したときは、すぐに電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電のおそれがあります。

基本操作

電源のオン / オフ

パワースイッチを押すと、プリンターの電源をオン / オフできます。



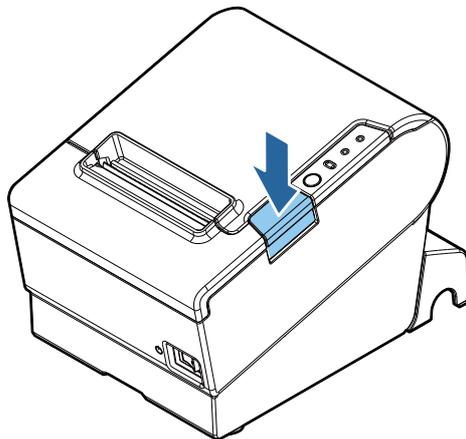
 注記：

プリンターの電源をオンにしてから印刷可能な状態になるまでには、約 30 秒が必要です。

カバーの開け方

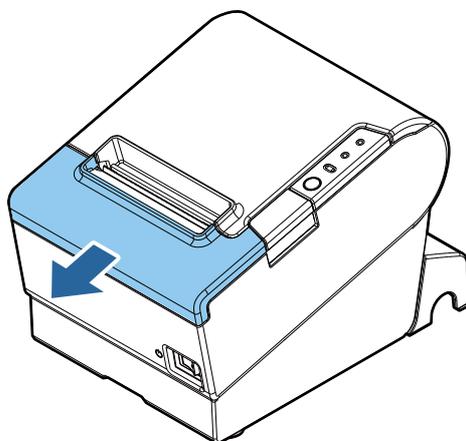
ロール紙カバーの開け方

カバーオープンレバーを押すと、ロール紙カバーが開きます。



カッターカバーの開け方

手前にスライドさせて開けます。



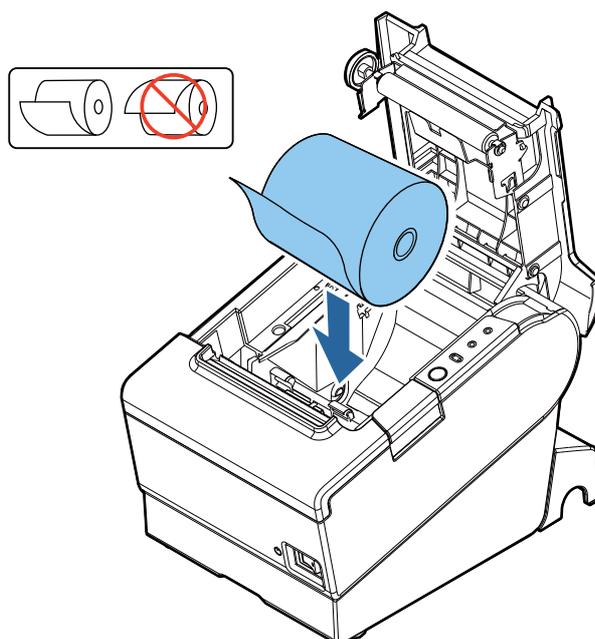
ロール紙のセット / 交換

ロール紙のセットと交換は、次の手順に従ってください。

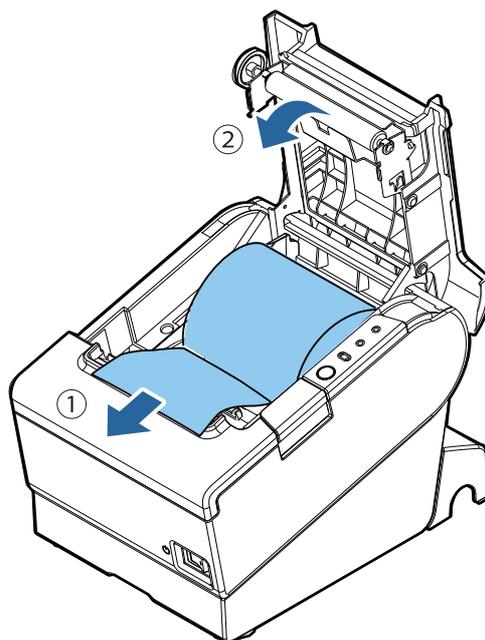
⚠ 注意：

必ず指定されたロール紙を使用してください。（[📄 17 ページ「製品仕様」](#)）

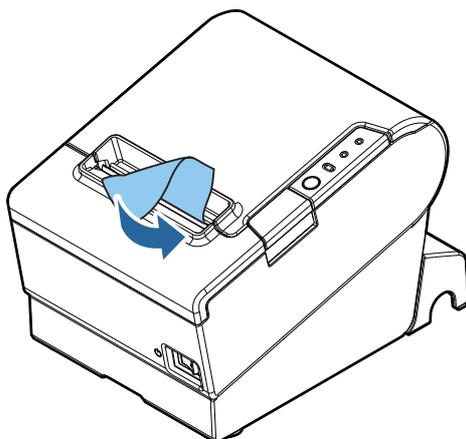
1. ロール紙カバーを開けます。（[📄 10 ページ「ロール紙カバーの開け方」](#)）
2. 使用済みのロール紙芯があれば、取り出します。
3. ロール紙を正しい向きに入れます。



4. ロール紙の先端を少し引き出して、ロール紙カバーを閉めます。



5. 引き出しておいた紙をマニュアルカッターで切り取ります。



プリンターのお手入れ

外装面のお手入れ

必ずプリンターの電源を切ってから、乾いた布か少し湿らせた布で汚れを拭き取ります。

⚠ 注意：

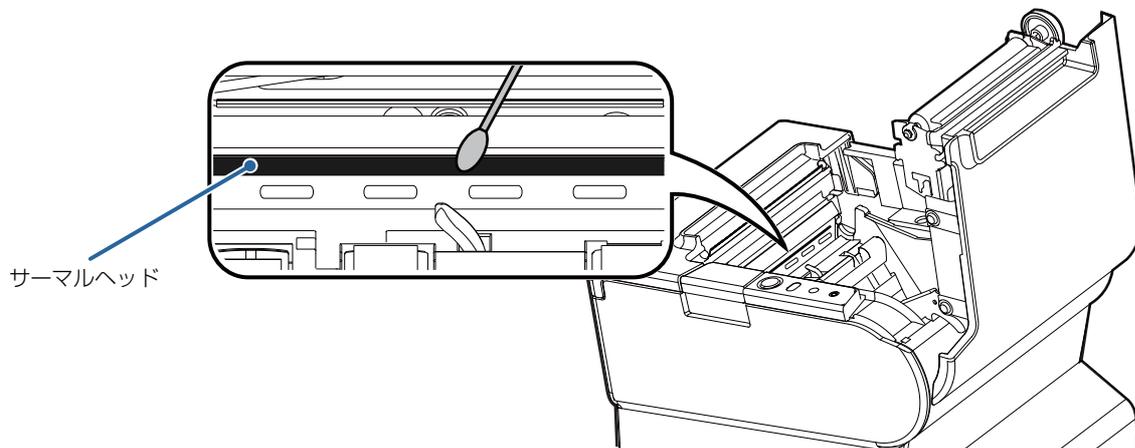
アルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤は使用しないでください。プラスチックおよびゴム部品を変質、破損させるおそれがあります。

サーマルヘッドのお手入れ

印字品質を保つため、次の手順に従って、サーマルヘッドのお手入れを行ってください。お手入れは定期的に（3ヶ月に1回程度）行うことをお勧めします。

⚠ ⚠ 注意：

- 印字後はサーマルヘッドと周囲のフレームが高温になっている場合があります。すぐにサーマルヘッドに触らずに、しばらく時間をおいて温度が下がるのを待ってからお手入れを行ってください。
 - 指や硬い物でサーマルヘッドに傷をつけないようにしてください。
1. プリンターの電源をオフにします。（[P. 10](#) ページ「電源のオン/オフ」）
 2. ロール紙カバーを開けます。（[P. 10](#) ページ「ロール紙カバーの開け方」）
 3. アルコール溶剤（エタノールまたはイソプロピルアルコール）を含ませた綿棒で、サーマルヘッドの感熱素子の汚れを取り除きます。



困ったときは

①(電源) LED が点灯しない

AC アダプターが正しく接続されているか確認します。(🔗 6 ページ「AC アダプターの接続」)

Error (エラー) LED が点灯している

- ❑ ロール紙カバーがきちんと閉まっているか確認します。
- ❑ Paper (紙なし) LED が点灯している場合、ロール紙がきちんとセットされているか、またはロール紙の残量があるか確認します。(🔗 12 ページ「ロール紙のセット/交換」)

Error (エラー) LED が点滅している

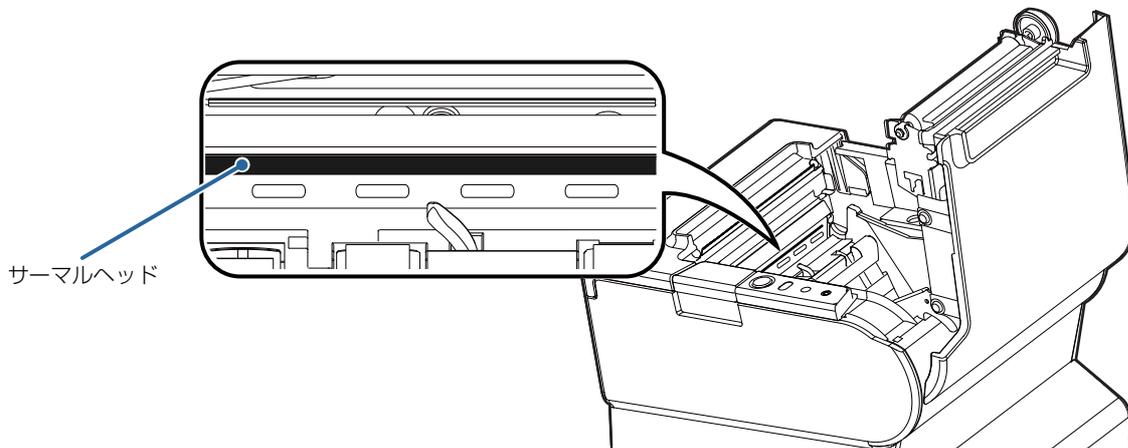
- ❑ 紙詰まりがないか確認します。紙が詰まっている場合は、取り除いてください。(🔗 15 ページ「紙が詰まった」)
- ❑ サーマルヘッドがオーバーヒートすると印字は停止しますが、サーマルヘッドの温度が下がると自動的に印字は再開されます。
- ❑ 上記以外の場合は、プリンターの電源をオフにし、10 秒間待ってから再度電源をオンにしてください。

紙が詰まった



注意：

サーマルヘッドと周囲のフレームに触らないでください。印字後は高温になっている場合があります。

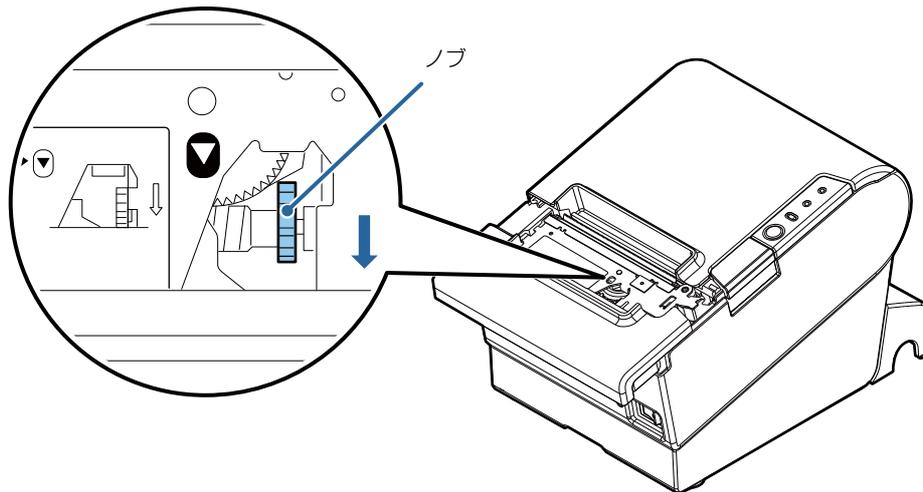


紙が詰まったら、無理に引き抜かずにロール紙カバーを開けて (🔗 10 ページ「ロール紙カバーの開け方」)、詰まった紙を取り除いてください。

ロール紙カバーが開かない

オートカッター刃がロックされていると、ロール紙カバーは開きません。次の手順に従って、オートカッター刃を正常な位置に戻してください。

1. プリンターの電源をオフにします。(🔗 10 ページ「電源のオン/オフ」)
2. カッターカバーを開けます。(🔗 11 ページ「カッターカバーの開け方」)
3. 開口部に三角形が見えるまで矢印の方向にノブを回します。



4. カッターカバーを閉めます。
5. ロール紙カバーを開けます。(🔗 10 ページ「ロール紙カバーの開け方」)

製品仕様

項目		紙幅 80mm モデル	紙幅 58mm モデル
印字方式		ラインサーマル	
ロール紙 ^{*1}	紙幅	79.5mm ± 0.5mm	57.5mm ± 0.5mm
	外径	最大 83mm	
	巻き芯内径	12mm	
	巻き芯外径	18mm	
インターフェイス	イーサネット	×1 10BASE-T/100BASE-TX	
	シリアル	×1 D-sub 9 ピン オス	
	USB	×4 USB 2.0 Type A 5V 500mA ^{*2}	
	Micro-USB	×1 USB 2.0 Micro-AB 5V 500mA ^{*2}	
	micro SD カード ^{*3}	×1	
	ドロアーキックアウト	×1	
電源		専用 AC アダプター (AC アダプター, RA [型番: M266A]) DC 24V 1.8A / DC 5V 2.5A	
専用 AC アダプター		AC アダプター, RA (型番: M266A) 入力: AC 100V ~ AC 240V 50Hz ~ 60Hz 1.8A 出力: DC 24V 2.1A / DC 5V 3.0A	
AC 消費電力 (AC100V/60Hz)	動作時 ^{*4}	39.0W	
	待機時	2.7W	
温度	動作時	5 ~ 45 °C	
	保存時	-10 ~ 50 °C	
湿度	動作時	10 ~ 90 %RH	
	保存時	10 ~ 90 %RH	
外形寸法		W×D×H: 145mm×195mm×148mm	
質量 (用紙、AC アダプターは除く)		約 1.6 kg	

*1: 指定ロール紙の型番は、下記ホームページの「オプション・消耗品」を確認してください。

<http://www.epson.jp/products/tm/>

*2: 1 ポートあたり最大 500mA。USB および Micro-USB の 5 ポート合計で最大 2A。

*3: PHP 機能有効時に使用できます。PHP 環境のセットアップ方法は、TM-i シリーズ PHP セットアップマニュアルをご覧ください。
ウェアレベリング機能つき microSD カードをご使用ください。

*4: 当社動作条件による。

付録

ソフトウェアとマニュアルのダウンロード

SDK、ユーティリティー、マニュアル類の最新版は、下記 URL からダウンロードできます。

<http://www.epson.jp/support/sd/>

オープンソースソフトウェアのライセンス契約

本製品は、当社が権利を有するソフトウェアのほかにオープンソースソフトウェアを利用しています。本製品が利用しているオープンソースソフトウェアに関する情報は、以下の URL からご確認ください。

<http://xxx.xxx.xxx.xxx/licenses/>

(xxx.xxx.xxx.xxx はプリンターの IP アドレス)

使用制限

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、きわめて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断で転載、複写、複製、改ざんすることは固くお断りします。
- (2) 本書の内容については、予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 運用した結果の影響については、上項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5) 本製品がお客様により不適切に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたことなどに起因して生じた損害などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品およびエプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。

EPSON はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

©2014 Seiko Epson Corporation. All rights reserved.